

校内研究通信

令和5年5月17日
福生市立福生第六小学校
研究推進部通信 Vol. 1

研究主題

学びに向かう力を育むための指導の在り方を考える
～「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の分析を通して～

昨年度の研究アンケートで、児童の粘り強さや、最後まであきらめないうで取り組むことに課題があった。そのため、資質・能力の三観点のうち、「主体的に学習に取り組む態度」の向上を図るために、「児童・生徒の学力向上を図るための調査」を生かしながら研究を進めることとした。

5月24日（水）

第一回研究授業

対象 2年1組

授業者 清水 美樹 主任教諭

教科名 国語科

教材名 「たんぽぽのちえ」（国語上 光村図書）

会場 2年1組教室

当日の流れ

特別時程

12:45 給食終了・下校開始

13:00 完全下校

※授業開始時刻に間に合うよう、速やかな児童の完全下校に御協力をお願いします。

13:15～13:20 学習の準備

13:20～14:05 研究授業

14:15 2年1組下校

14:20～14:45 協議会

学校長 挨拶

自評・分科会提案

研究協議

14:45～15:30 指導講評

講師 東京都教育庁指導部 義務教育指導課

指導主事

宮西 真 様

謝辞 副校長

協議の視点

- 学習計画表と学習計画振り返りカードは自分である程度の見通しをもって取り組むことに対して有効な手だてであったか。
- 友達のところに自由に移動しながらの交流は、主体的に取り組む態度を育成することに対して有効な手だてであったか。
- 様々な方法で音読することは、家庭学習における音読に意欲を見いだす手だてとなっているか。

授業内容・協議会について

教科 国語科	単元名	じゅんじょに気をつけて読もう
	教材名	「たんぼぼのちえ」 (国語上 光村図書)
本時の目標	たんぼぼの知恵で一番驚いたことについて、理由とともに思ったことを交流することができる。	
本時のめあて	たんぼぼのちえで一ばんすごいとおもうものをはっぴょうしよう。	

目指す児童像

「自らの学習を調整しながら、粘り強く、課題に取り組むことができる子」

目指す児童像に迫る手だて

ア. 主体的に学習に取り組むための指導の工夫

- ・家庭学習で音読を行うよう指導する。家で練習したいと意欲的になれるよう、授業内での音読指導に力を入れる。様々な音読方法を取り入れる。
- ・時を表す言葉に着目させるために、クイズを取り入れる。楽しい活動の中で時を表す順序を捉えられるようにする。

イ. 交流活動の充実

- ・自分と異なる意見をもつ友達とも積極的に交流できるよう、友達のところに自由に移動しながら交流させる。
- ・書く活動では、「個→ペア」、「ペア→個」での話し合い活動の時間を必ず設けることで、書く内容に自信をもてるようにする。

ウ. 見通しと振り返りの充実

- ・学習計画表を常に掲示する。
- ・学習計画振り返りカードに、授業のまとめで必ずめあてに沿った振り返りを書かせる。教師がコメントを書き、次時の導入で振り返りの内容を紹介する。

協議について

短冊は3色あります。

グループでなく、各自で書いてください。14:15頃までに記入してください。

青・・・よかった点

赤・・・改善点

黄・・・質問等

5月22日(水) よろしくお願ひします。

司会	藤橋
記録(写真) …リーフレット用を意識して多めに撮っておく。 途中・最終の板書と、協議会の短冊も。	井澤
協議会 (短冊の紙・マジック・マグネットかテープ)	前野
会場設営 (式次第作成・掲示、協議会の机に貼る講師の名前の紙、 ホワイトボード・WBマーカー・PC・HDMIコード・ テレビの準備)	小林
協議会 記録 (PCで記録。成果と課題を話し合う時のため、各分科会の 指導案のフォルダに保存)	小畑
飲み物・コップ・お盆等の用意 (市事務の先生に事前にお願ひしておく。)	前野

5月22日(水) よろしくお願ひします。

司会	藤橋
記録(写真) …リーフレット用を意識して多めに撮っておく。 途中・最終の板書と、協議会の短冊も。	井澤
協議会 (短冊の紙・マジック・マグネットかテープ)	前野
会場設営 (式次第作成・掲示、協議会の机に貼る講師の名前の紙、 ホワイトボード・WBマーカー・PC・HDMIコード・ テレビの準備)	小林
協議会 記録 (PCで記録。成果と課題を話し合う時のため、各分科会の 指導案のフォルダに保存)	小畑
飲み物・コップ・お盆等の用意 (市事務の先生に事前にお願ひしておく。)	前野